「建交労とうきょう」はいつでもみなさまからの記事や写真を待っています。
（メール）tohonbukenkouro@smile.odn.ne.jp
ホームページ
http://www.kenkouro.com/

建交労
とうきょう
建交労東京都本部機関紙

発行所
全日本建設交運一般労働組合東京都本部
〒135-0048
江東区門前仲町1-20-3
東京建設自労会館７階
電話 03（3820）8644（代）
fax 03（3820）8646
編集発行人　松田　隆浩
１部１５円組合費に含まれる（〒６０円）

清掃労働者の労働条件改善を６・５世界環境デー宣伝行動

６月５日（水）世界環境デーに因み、建交労東京都本部は赤羽駅前で清掃労働者として働く仲間の労働条件改善を訴える宣伝行動を開催しました。関東支部の真田書記長は「ゴミ収集事業は東京都から区へ移管後、作業員の区から民間への移行が進み、区によっては６～７割が民間業者に丸投げされている。夏場の過酷な作業に加え年収３００万以下と将来が見通せず若年層の定着率が悪い。運転手・作業員不足が深刻化しており、東京都や区は下請けの運賃や人件費の値上げなど、清掃事業の安全・安心に責任を果たすべきだ。」と訴えました。鉄道東日本本部アクセス協議会の小野議長は「私たちはＪＲの駅構内の清掃を請負うＪＲのグループ会社ＪＲ東日本環境アクセスで働いている。３２００名の従業員の内、正社員は６５００名程度で、多くは非正規社員。定期昇給が無いなど沢山の差別がある。トイレ清掃は主に女性が担当しているが、慢性的な人手不足で掛け持ちが多く昼食休憩もままならない。さらに従来支給されていた特殊作業手当がカットされ、より安く、より忙しく働かされている。ＪＲの『きれいな駅から素敵な旅へ』のキャッチフレーズには程遠い。」と実態を報告されました。鉄道東京地本の斉藤特別執行委員は「国鉄からＪＲへ民営化され、新たに発足したＪＲ東日本環境アクセスで労働組合を結成し今日まで続いている。組合結成前のアクセス職場は、現場長の一声で労働者が解雇されるなど劣悪だった。労働組合が結成され、労働者の自覚と権利意識が芽生え、安心して働き続けられることへの意欲と行動力が築き上げられてきた。ＪＲのグループ会社で働く仲間は建交労に結集し一歩ずつ前進しよう。」と呼びかけました。

【執行委員笹原　和樹】

赤羽駅前に17名が集いました

鉄道東日本本部
アクセス協議会
小野　年　議長

鉄道東京地本
斉藤　強　特別執行委員

関東支部
真田　幸夫　書記長

建交労首都圏運輸集団交渉団
4月21日～22日総括会議

首都圏運輸基本集団交渉団は、４月２１日から２２日にかけて、栃木県那須塩原市にて２４春闘の総括会議を開催し、８社から１４名の仲間が参加しました。冒頭の団長挨拶で「２０２４年問題が話題になる中、４月を迎えた。トラック業界の改善に向けて一歩ずつ動き始めているが、両手を上げて喜んでいる状況ではなく、やっと出発点に立った所である。今後は、関係省庁に建交労として更なる改善の要請と、世間へのアピールが必要。２４春闘がどのようなたたかいであったか総括し、次に繋げよう。」と挨拶しました。鈴木事務局長より、今年1月に行なった春闘討論集会で示された方針の確認と、この間のたたかいの総括、闘争日程等について提案がありました。その後、２４春闘の課題をテーマに各支部・分会からの報告と、全体討論を行ないました。２月９日に開催した要求決定集会では、１８歳最賃の大幅な引き上げを中心に要求項目を整理し、人員確保を各企業に要求することを確認しています。また、賃金や労働時間、定年延長、東京トラック最低賃金協定書など、多岐に及ぶ要求を、制度面に焦点を当てて交渉を進めること。また、すべての職場で要求の前進を目指すことを意思統一し、春闘に突入したことを確認しました。

２４春闘を振り替えると、労働時間や定年延長など制度面にポイントを絞って交渉したものの、賃金が中心課題となる今年の春闘情勢の中で、結果としてわずかな前進に留まりました。

今後の課題としては、交渉を積み重ねて来ましたが、制度面で前進していない職場もあるため、賃金だけでなく、制度面の前進を勝ち取るべく、より要求内容を精査する必要があること、また、要求内容に変更や新設など変化がある場合には、特に会社にわかりやすく伝える事が大切であること、労使での認識の一致が重要であることを全員で確認しました。

２日目は、集交に結集している各社それぞれの２４春闘についての総括と、今後の課題について報告を受け、意見交換を行い終了しました。

【東京トラック部会
事務局長　上村　誠】

栃木県那須塩原で開催しました

第15回建交労学校
静岡県国市伊豆長岡サンバレー富士見にて開催

６月７日～９日に静岡県国市伊豆長岡サンバレー富士見にて１５回建交労学校が開催され６０名の仲間が参加しました。初日は元朝日新聞記者伊藤千尋さんの日本国憲法についての記念講演、長崎県本部中里研哉委員長より「今を生きる私たちにできること・・先輩たちの壮絶な被曝体験を次の世代に」をテーマに講演、翌日は「建交労の魅力！業種部会のとりくみ紹介」として全国トラック部会から松澤彰一副部会長、全国学童保育部会から田村一志事務局長、全国労災職業病部会から永島久美幹事が、それぞれの業種についてわかりやすくお話しされました。レクリエーションは「しいたけの里」でのバーベキューでした。たまたま椎茸が苦手な仲間が揃った班もあったようですが美味しく頂きました。最終日は角田中央執行委員長が「建交労がうけついだもの今とこれから」というテーマでかつて角田さんが「建民のおねーちゃん」（建民＝建設民間）と呼ばれていた当時の思い出を交えながらの講義でした。運営と講師を担当された足立中央副執行委員長や松澤部会長は、第１回建交労学校に参加した時のことを回想しながら「当時は座ってばっかりで苦行だったが今回は本当に楽しかった！」と感想を述べました。

【鉄道東京　秋山　哉保】

数年ぶりに60名規模の開催となりました

春の東京労働局交渉6月10日
トラック・バスについて要請

トラックの要求として「一つの運行の基準をあらためて示すこと。連続運転時間後の駐停車場所についてQ&Aで示す一般国道併設のコンビニ・ガスステーションを対象から外すこと。２人乗務の特例での車両内ベッドでの仮眠時間についてシートベルトの着用など乗車装置として設置されていないものを認めないこと。自動車運転業務の時間外労働の上限規制について720時間以内とすること。トラックの産業別最低賃金（特定最賃）について全国一律の産業別最賃制度として確立するための法的整備すること。」を求めました。

局は「当局の所掌を超える内容であるため、要請があったことを本省に伝える。」と回答。バスの要求は「残業（早出含む）は臨時的・緊急的なものであることを周知し、また、臨時的・緊急的に限るよう、また休日労働は極力避けるように周知すること。就業規則において変形労働時間制を除き、所定労働時間は法定労働時間を超えてはならないことを明確にし、周知すること。」を求めました。

局は「時間外労働や休日労働は必要最小限に留められるべきであり各労基署にて周知する。所定労働時間について法令等における特段の定めは無いが、労基法３２条は原則として法定労働時間を超えて労働させてならない旨を規定している。違法な時間外労働について引き続き指導を行う。」と回答しています。

【書記長　遠藤　晃】

合同庁舎（九段下）で開催しました
冒頭に挨拶をする松田執行委員長

7月7日(日)投開票
東京都知事選挙

６月２０日告示、７月７日投開票で東京都知事選挙が取り組まれています。前回の２２名を大きく上回る５６名が立候補する激戦となりました。

３期目を目指す現職の小池氏は、２期８年の都政を自画自賛したうえ、保育料無償化の対象拡大、出産支援強化、デジタル行政を掲げ、首都防衛を打ち出しました。自民党・公明党・都民ファーストの会の応援を得ています。

立憲民主党・日本共産党・社民党の支持を受けた蓮舫氏は、１８日７つの約束という政策を発表し、現役世代の手取りを増やす、頼れる保育・教育・介護・医療、ガラス張りの都政などを訴えました。大木の伐採が問題視されている神宮再開発については、立ち止まると表明しました。

政治資金パーティーの裏金問題で揺れる自民党は、この間の補選・首長選で全敗、内閣支持率は１０％台に落ち込んでいて、小池氏に縋りつくしか道がないようです。

東京の選挙ではありますが、国政にも大きな影響があり、私たちの要求を託せる候補者を当選させ、首都東京から日本の夜明けを作り出していこうではありませんか。

建交労東京都本部は、すべての組合員に都政の問題について語り合い、家族・友人を含めて周りの都民に投票を訴えることを呼びかけます。

以上

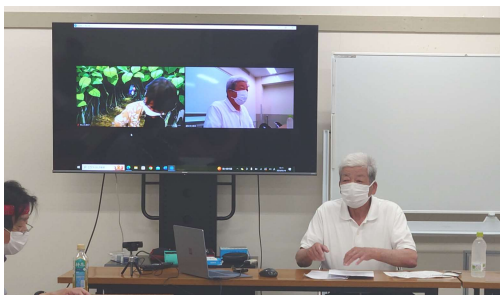
執行委員長 松田　隆浩

第４回都本部異業種学習交流会
中部一般支部中西部民間分会企画　ゼネコン現場監督

建交労に結集する様々な職業を理解し団結を深めようという目的で始まった異業種学習交流会の第４回が５月１８日（土）に開催されました。トラック、建築設計、ビルメンテナンスに続いて、今回はゼネコン現場監督の仕事について中部一般支部中西部民間分会が企画し、片山組で現役の現場監督をされている廣川勝信さんに講演頂きました。

「現場監督は安全、品質、工程、予算を守りながら、建築物を完成させる責任の重い仕事。技術だけでなくコミュニケーション能力や準備能力が求められる。仕事の後の一杯を楽しみに頑張っている。若い世代の育成や完全週休２日制が課題。」と報告されました。次回の異業種学習交流集会も是非ご参加下さい。

【執行委員　笹原　和樹】


現場監督として活躍されている廣川勝信さん

組合掲示板

- ■7月１１日（木）１８時～組織拡大検討委員会宣伝行動／門前仲町交差点
- ■7月２１日（日）１０時～全国青年部反核平和キャンペーン学習会／中央本部（高田馬場駅から徒歩）
- ■7月２９日（月）１５時～東京都交渉／都庁第２庁舎１０階２０１・２０２
- ■8月　４日（日）～６日（火）原水禁世界大会／広島
- ■8月３１日（土）～9月２日（月）第２６回建交労中央定期大会／群馬